

DVを経験した女性と協働するための

# 支援者トレーニング

全14時間

この支援者トレーニングは、DVを経験した女性の視点に立った支援ができるようになることを目標として、講義やワーク、ディスカッションを通して、支援に必要な心構えから実際のスキルまで体系的に学ぶことができる米国オハイオ州で開発されたトレーニングです。

《トレーニングの内容》

1日目：社会問題としてのDVの理解を深める（フェミニストの視点から見たDV、社会的抑圧とDV）、DVのからくりについて学ぶ（パワーとコントロールの車輪、心理的なもの、等）

2日目：支援者の仕事、支援倫理、サバイバーの安全確保、支援者に必要な技法、私たちのセルフケア

☆参加者には修了証が発行されます☆

〈これまでの参加者の声〉

被害者のつらさ・迷い・苦しみ・不安・混乱が以前より少しわかるようになった

自分の価値観をもう一度見直す  
きっかけになった

もっと勉強したい具体的な  
テーマと意欲がでてきた

支援を考える基になる

**2015年 2月 7～8日（土日）**  
**9:30～17:30**（両日とも）

講師：東京YWCA 支援者支援トレーナーチーム（詳細は裏面）

参加費：15,000円

場所：東京YWCA会館（東京都千代田区神田駿河台1-8-11）

対象：女性や子どもの支援に携わっている方・携わりたい方、2日間参加できる方

定員：24名

テキスト：「DV 被害者支援ハンドブック～サバイバーとともに～」（尾崎礼子著）

お申込み：女性と少女の人権課 03-3293-5434 josei@tokyo.ywca.or.jp

お申込みは裏面をご参照ください。1次締切は2015年1月16日（金）です。